

◆有毒植物等による食中毒に要注意◆

毎年、山菜狩りなどで誤って有毒な野草やきのこを採取し、食べたことにより食中毒が発生しています。

食用きのこ間違えられやすい毒きのこは、見た目が似ているだけでなく、同じ場所に生えていることがあり、見分けることが困難な場合があります。

◎ **高齢者の方が、有毒植物を山菜などと間違っ**
て食べて、死亡する事案も発生しています。



※R2.8 栃木県において、種類不明の野生きのこを喫食した死亡事案がありました！

☆ **食用と確実に判断できないきのこは、**

絶対に

採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！



判断に迷ったら処分してください。野草などを食べて体調が悪くなったら、**すぐに医師の診察を受けてください!!**

椎茸と間違えないで!!



写真提供/森林総合研究所

触ってもだめだよ!!



写真提供/大阪市立自然史博物館

シメジに似てる?



写真提供/千葉県立中央博物館

ツキヨタケ

秋にブナの枯れ木などに群生。カサは主に半円形で10～20センチメートルほど。初めは黄褐色、後に紫褐色～暗褐色になる。猛毒で、**ヒラタケ**や**シイタケ**と間違えやすいので要注意。

カエンダケ

夏から秋にかけてブナなどの広葉樹林の地上に群生。毒性が強く、触っただけでも炎症が起きることがある。食べて死亡した例もある。

クサウラベニタケ

ウラベニホテイシメジや**ハタケシメジ**に似ている。おう吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒が起きる。



令和4年度夏休み特別イベント



九州農政局では、夏休みに子供たちを中心に九州農政局及びその他の国の機関(13機関参加)の仕事を知っていただくため、夏休み子どもイベントをwebで開催しました。

また、8月19日(金曜日)にオンラインで公開授業を行いました。当日は小学生から食べ物についての疑問・質問に対して回答を行い、食育、食中毒についてのミニ授業も行いました。



令和4年度
夏休み特別イベント

検
索



「令和4年度第1回消費者団体等との意見交換会」

令和4年7月6日福岡県内の消費者団体等の方々を対象に「[みどりの食料システム戦略概要](#)」、「[食育の推進](#)」のテーマで情報提供を行いました。その後参加者の方々と意見交換を行いました。



九州農政局では、食品安全に係る施策や消費者の方々の関心の高いテーマについて、消費者団体等の皆様との意見交換会を開催しています。

(お問い合わせ先)

農林水産省九州農政局消費・安全部消費生活課

〒862-8527熊本市西区春日2-10-1

TEL 096-211-9111 (代) 内線4215 FAX 096-211-9700

九州農政局 消費者団体等との
意見交換会

検
索

